



乙女小学校幼児ことばの教室

ことばの教室だより

令和5年11月

乙女小学校幼児ことばの教室 0285-45-5001

深まる秋

日中のぼかぼかしたお日さまがよりあたたかく感じられる程の朝晩の冷え込み。晩秋の気配が深まる頃となりました。秋晴れの日中は、散歩やハイキング、外遊びやスポーツも楽しめます。また、昼間の時間が短くなってきましたが、夜長になって本の読み聞かせや読書の時間がたっぷりとれる季節になりました。休日も平日もお子様とのふれあいのもてるとてもいい季節です。心にゆとりをもって、お子様とのふれあいの時間をお互いに楽しみましょう。

11月は、寒さに向かう月です。自分の体の調子を考え衣服の調節ができるように話し合うなどして、健康に気をつけて過ごしましょう。



の行事予定

日 月 火 水 木 金 土

			1 職員会議 午後休室	2	3 文化の日	4
5	6 午後休室	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17 1日休室	18
19	20	21	22 たんぽぽ祭	23 勤労感謝の日	24	25
26	27	28	29	30 午後休室	12/1	2

「小山市ことばを育む親の会」から研修会のお知らせ

日時 令和6年1月16日(火) 10時から

場所 小山市間々田市民交流センター（しらさぎ館）

講師 医療法人柳川小児科医院 柳川 悦子先生

詳細につきましては、後日配付いたします案内をご覧ください。

間々田地区での開催です。この機会に是非ご参加ください。

〈 幼児期までに育て欲しい10の姿 〉

- 健康な心と体
- 自立心
- 協同性
- 道徳性・規範意識の芽生え
- 社会生活との関わり
- 思考力の芽生え
- 自然との関わり・生命尊重
- 数量や図形、文字等への関心・感覚
- 言葉による伝え合い
- 豊かな感性と表現

家庭生活でも意識してみよう！幼児期の「10の姿」

・好き嫌いせずに食べる〈健康な心と体〉

毎日の食事は健康な心と体を養う基本となります。おいしいものを食べることで食べ物への興味も芽生えます。季節の食材をいただいて四季の恵みを知り、作物を育てる人たちへの感謝の気持ちも育まれることでしょう。

・自分でお出かけ前の準備をする〈自立心〉

家族での外出の際、お出かけの準備や帰宅後のお片付けを子どもといっしょにやってみませんか。自分のものを自分で準備し、使った後は自分で片付けることで自立心を育むきっかけになります。

・お手伝いをする〈協働性〉

食事の準備やお掃除など一緒にやってみましょう。親から感謝の言葉をかけられ、家族という小さな社会のなかで協同することを知ります。家族の役に立ったという大きな自信も生まれます。

・お菓子を分けて配る〈数量や図形、文字等への関心・感覚〉

お菓子を人数分、同じ数だけ取り分けてもらったりすることで数への興味が芽生えます。また、散歩中に自分の名前のひらがなが書いてある看板を探すのも楽しいですね。文字への関心が高まるでしょう。

・絵本をよんで、感想を言う〈言葉による伝え合い〉

親子で絵本の読み聞かせをして、登場人物についてお話するのもいいですね。自分の気持ちを表現する力や人の気持ちを想像する力を養います。

小学校に入る前に「10の姿」を全部達成しないといけないという課題ではなく、あくまでも小学校以降も続く必要な力として幼児期から育てていこうとするものです。日常の暮らしの中で育める「10の姿」は難しく考えることなく子育てのヒントとして心におきながら親子でスキンシップやコミュニケーションを取って日常を過ごして欲しいと思います。